

Labo NEWS

Aichi Association of Medical Technologists Report



らぼニュース

CONTENTS

- 巻頭言 COVID-19感染症の感染拡大防止状況下での愛臨技活動の取り組み…………… 1
- 地区だより(知多)…………… 2
- 2020年度 管理運営研修会 …… 3
- 地区研修会…………… 3
- 講演会・研究会…………… 4・5
- 愛臨技創立70周年記念 第20回愛知県医学検査学会開催のご案内…………… 6

2020年10月5日現在 正会員数 3,501名

COVID-19感染症の感染拡大防止状況下での 愛臨技活動の取り組み

庶務部長
柴田 典子

COVID-19感染症の感染拡大、蔓延化状況下において、会員の皆様は医療従事者としても様々な制限、制約下で業務をされていることと思います。愛臨技の活動につきましても感染拡大リスクを考え、県学会を始めとする今年度前半の事業を開催中止、延期とさせていただきました。会員の皆様には大変なご不便をおかけしております。

このような状況下ではありますが、医療の現場では新しい治療法、治療薬が開発され、検査技師として知っておくべき知識、技術は増え続けています。チーム医療の一員として検査技師が担う責務を果たすために、愛臨技として会員の皆様に最新の情報を提供できるよう、行事の開催方法、情報発信方法の検討を続けています。

そこで今年度、新しい生活様式に合わせた活動の形を実現させるため、愛臨技として活動及び準備していることを少し紹介させていただきます。

今年度、新人サポート研修会につきましては動画共有サービスのYouTubeを利用し、8月に初めてのオンライン開催とさせていただきました。参加者総数268名(内16名県外参加)と多数の参加があり、今後もWEB開催を希望する声も寄せられています。問題点等を検討し、今後の活動につなげていきたいと考えています。

当会の会議を、これまでの集合開催形式からWEB会議形式を推進するため、Zoomの有料ライセンスを購入し、セキュリティの確保と1時間以上の会議開催を可能としました。参加者最大100名まで可能であり、会議だけでなく、研修会や研究班、地区活動にも利用していただけるよう運用方法を整備しています。また、三密を避けるため、WEB開催と現地開催を同時に行うハイブリッド開催を進める目的で、配信画面を共有できるよう、事務所に大型モニターを整備しました。その他、県学会のWEB開催を見据え、広報部を中心に必要機材、WEB配信手順に関してのバックアップ体制を検討・準備しております。

今後季節性インフルエンザの流行時期を迎え、しばらくこの状況は続くと思われます。感染拡大を防ぎながらの技師会活動の取り組みについてご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。



知多地区

常滑市民病院

高木 雅子



常滑市民病院は、1959年に開院した旧建物の老朽化から、2015年5月に新病院を新築移転し新たにスタートしました。急性期医療を主体としつつ、回復期医療などにも取り組むケアミックス型病院として、急性期から在宅までを見据えたシームレスな医療を実践し、地域住民の安心で健康な暮らしを支えています。新病院の開院にあたり、『コミュニケーション日本一』を基本理念とし、市民と対話を重ね、要望を基本設計に織り込むなどして、本当の意味での「私たちの病院＝市民病院」として創り上げることができました。立地は海岸から3キロメートル以上離れた標高30メートルの高台にある新興住宅地内にあります。建物は免震構造で、地震や津波などの災害時でも医療が継続できる環境を整えています。2016年1月には、厚生労働省から指定を受け、全国で4か所目の特定感染症病床指定医療機関となり、院内に2床整備されています。中部国際空港の直近病院として、未知の感染症のまん延を水際で防ぐ体制を整えています。

ここで少し常滑市の紹介をしたいと思います。常滑市は、知多半島西岸の中央部に位置し、伊勢湾に面しています。市の北部には、世界最古の海水浴場

とも言われる大野海水浴場があります。また、日本六古窯の一つと言われる常滑焼の街としても知られています。名鉄常滑駅から徒歩5～10分の所にあるやきもの散歩道は、中心市街地にある人気の観光スポットです。1.6kmで所要時間が1時間のAコースと4kmで所要時間が2時間半のBコースの2コースがあり、施設見学や体験・買い物ができます。伊勢湾の埋立地には中部国際空港(セントレア)があり、2019年には愛知国際展示場もオープンしました。愛知国際展示場は「Aichi Sky Expo」という愛称で呼ばれ、国際会議、見本市、コンサートなどのイベントが行われています。新型コロナウイルス感染拡大により一時休館していましたが、現在では国や県の指針に沿ってイベントが再開されています。今後、学会等で愛知国際展示場を訪れる機会がありましたら、常滑の街並みも、ぜひご覧ください。



愛臨技創立70周年 2020年度 管理運営研修会 告知

テーマ：臨床検査におけるコロナとの対峙ーこれまでのこと・これからのこと・管理運営から思うことー

目的：コロナ患者の有無にかかわらず、COVID-19検査を実施している病院(小規模・中規模・大規模)の検査室管理者などをパネラーとして迎え講演して頂きます。施設規模に応じた内容で、新型コロナウイルス感染症の臨床検査における問題点について討論します。

パネラー：技 師 会：愛臨技会長 中根 生弥 大規模病院：小牧市民病院 宮木 祐輝
小規模病院：増子記念病院 花井 恵美 大 学 病 院：藤田医科大学病院 藤田 孝
中規模病院：碧南市民病院 濱子 宗子

司 会：豊橋市民病院 山口 育男

開催方法：Web 録画配信

閲覧期間：2020年12月1日(火)～12月21日(月)

生涯教育履修点数：基礎教科 20点(課題提出者に限る)

申し込み方法：日臨技 Web にて参加登録(会員専用ページ→生涯教育→行事検索)
後日、閲覧用・課題返信用 URL をお送りします。

申し込み締切：2020年12月14日(月)

課題提出：参加登録後に課題返信用 URL を送信致します。

課題提出締切：2020年12月28日(月)

お 願 い：生涯教育点数の取得には、事前登録し課題を提出しないとけません。

詳細は愛臨技 HP に随時 UP 致します。

愛知県臨床検査技師長協議会の方で愛臨技会員ではない場合は、12月14日までに愛臨技事務所
(aamt@aichi-amt.or.jp)にメールにてご連絡ください。後日、閲覧用 URL をお送り致します。

共 催：愛知県臨床検査技師長協議会

尾張南地区研修会

基礎教科 20 点

【開催日】2020年12月17日(木)～2021年1月10日(日)

【開催形式】Web 開催(録画配信)

【テーマ】病院潜入りポート、バックヤードを覗いてみよう

～検査技師の知らない新型コロナの現場～

講 師：中部労災病院

感染管理認定看護師 福原 順子

司 会：中部労災病院 岩月 恵子

内 容：尾張南はスポーツジムのクラスター発生、老人保健施設での感染拡大で早くから騒がれた地区でした。その第一線で活躍されている福原氏に実際の現場からコロナ患者の受け入れ、入院までの流れ、患者搬送をリポート方式で説明していただきます。他に防護服着脱、N95 マスクのフィッ

トテストを未経験技師に体験してもらい注意点等を交えながら PPE の基本を教えます。

【事前参加登録方法】

日臨技 HP 会員専用サイトへログインし、日臨技会員メニュー[講習会等の参加申請や受講票・動画研修・領収書など]より[事前参加申込み]を選択し、参加登録を行ってください。

【事前参加登録期間】

2020年11月15日(日)～12月10日(木)

【参加方法】

Web 配信を視聴していただくためのログイン情報を、事前登録されたアドレスへメールで送付します。

※ログイン情報は事前参加登録された方のみ使用し、第三者への提供や公開はされないようお願いいたします。

【暫定処置開催】

生物化学分析検査研究班 講演会

専門教科：20点(レポート提出者に限る)
閲覧期間：2020年12月5日(土)～12月18日(金)
参加方法：日臨技 HP から事前登録
2020年11月5日(木)～11月28日(土)
※視聴方法・レポート提出方法は、登録
いただいたメールアドレスへ後日連絡致
します。

参加費用：なし
レポート：2020年12月31日(木)締切
配信方法：Web 録画
テ ー マ：酵素について学ぼう！
～ALP/LD_IFCCへ移行完了に向けて～

講 師：
1.「酵素項目の基礎知識」
名古屋第一赤十字病院 尾崎 靖将
2.「ALP/LD_IFCC 法について」
愛知医科大学病院 森部 龍一
3.「酵素項目における標準化について」
藤田医科大学病院 齊藤 翠

内 容：酵素項目における国際ハーモナイゼー
ションの観点から、2020年4月より1年間の移行
期間を設けて全国的にアルカリホスファターゼ
(ALP)、乳酸デヒドロゲナーゼ (LD) の IFCC 法
に準拠した測定法への切り替えが実行されていま
す。2021年3月末完全移行に向けて、知識と理解
を深め、また更には、酵素項目全般の基礎知識か
ら標準化の動向についても学んでいきましょう。

共 催：生物試料分析科学会 東海北陸支部

一般検査研究班 講演会

専門教科：20点(レポート提出者に限る)
閲覧期間：2020年12月12日(土)～12月25日(金)
参加方法：日臨技 HP から事前参加登録
2020年11月12日(木)～12月5日(土)
※視聴方法について、登録いただいたメ
ールアドレスへ後日連絡致します。

参加費用：なし
レポート：2021年1月7日(木)締切
配信方法：Web 録画
テ ー マ：糖尿病性腎症及び糸球体病変における尿
中ポドサイト出現の意義
講 演1：糖尿病の合併症と臨床検査
～糖尿病性腎症を中心に～
アークレイマーケティング株式会社
学術推進チーム 多田 昌代
講 演2：尿中ポドサイトとは？
～出現の意義、鑑別ポイントを中心に～
筑波大学附属病院 横山 千恵
司 会：藤田医科大学病院 長嶋 和子
内 容：我が国の慢性腎不全は増加の一途をた
どり、実に日本人約380人に1人が透析患者です。
講演1では透析導入の原因疾患で第1位を占める
糖尿病性腎症について、講演2では糸球体障害の
新たなバイオマーカーとして期待の高まるポドサ
イト(糸球体上皮細胞)についてお話いただきま
す。多くの方の視聴をお待ちしております。

輸血検査研究班 講演会

専門教科：20点(レポート提出者に限る)
日 時：2020年12月12日(土)15:00～17:30
参加方法：下記 E-mail にて事前参加登録
2020年11月12日(木)～12月5日(土)
(申し込み時の記載事項は HP 参照)
メールアドレス：aichiyuketugroup@gmail.com
参加費用：なし
レポート：2020年12月25日(金)締切
配信方法：Web ライブ
テ ー マ：輸血療法の実施に関する指針、赤血球型
検査ガイドラインの変更に伴う最近の輸
血業務
講 演1：輸血療法の実施に関する指針の一部改正
に伴う業務の変更点
JA 愛知厚生連江南厚生病院 市川 潤
講 演2：赤血球型検査ガイドラインの改訂(案)に

伴う業務の変更点

日本赤十字社 東海北陸ブロック血液センター

加藤 静帆

特別講演：「今の輸血は安全か？感染症を中心に」

愛知医科大学病院 輸血部教授

加藤 栄史

司 会：愛知医科大学病院 片井 明子

内 容：令和2年3月31日付で「輸血療法の実施に関する指針」の一部が改正され、輸血前後感染症検査の在り方が変わりました。また、輸血業務を行う上で重要となる赤血球型検査ガイドライン（改訂第3版：案）が公開されました。指針やガイドラインの変更により、どのように業務を変更すべきか検討されている施設もあると思います。今回は、指針・ガイドラインのポイントや業務の変更点をわかりやすく解説します。特別講演では、加藤教授に輸血後感染症検査の在り方が変更になった経緯や背景について、輸血後感染症を中心にお話いただきます。今回の講演会は Web ライブです。ぜひ多くの方に視聴していただき、ご施設での運用の参考にしていただきたいと思います。

血液検査研究班 研究会

専門教科：20点（レポート提出者に限る）

閲覧期間：2020年12月19日（土）～2021年1月1日（金）

参加方法：日臨技 HP から事前参加登録

2020年11月19日（木）～12月12日（土）

参加費用：なし

レポート：2021年1月14日（木）締切

配信方法：Web 録画

テ ー マ：「悪性リンパ腫の基礎」

講 演 1：「悪性リンパ腫の総論」

藤田医科大学病院 水野 元貴

講 演 2：「形態から推測できる悪性リンパ腫の病型分類」

藤田医科大学病院 水谷 有希

講 演 3：「FCM から推測できる悪性リンパ腫の病型分類」

藤田医科大学病院 佐藤 聖子

内 容：悪性リンパ腫を理解するためには、多くの病型分類について知る必要があります。講演1

では非ホジキンリンパ腫を中心とした総論、講演2では悪性リンパ腫の形態的特徴について、講演3では形態も踏まえながら FCM 結果から推測できる悪性リンパ腫の病型分類について講演します。Web 配信の詳細につきましては11月中旬までに血液検査研究班 HP にてお知らせします。短時間ではありますが多くの方の視聴をお待ちしております。

病理細胞検査研究班 研究会

専門教科：20点（レポート提出者に限る）

閲覧期間：2020年12月12日（土）～12月25日（金）

参加方法：日臨技 HP から事前参加登録

2020年11月12日（木）～12月4日（金）

参加費用：なし

レポート：2021年1月7日（木）締切

配信方法：Web 録画

テ ー マ：「各施設における病理検査のマネジメント」

講 演 1：「病理未読レポート対策」

刈谷豊田総合病院 林 直樹

講 演 2：「病理検査室における安全管理」

藤田医科大学病院 川島 佳晃

講 演 3：「病理検査室のマネジメント」

豊田厚生病院 田中 浩一

司 会：公立西知多総合病院 吉本 尚子

内 容：前半は、病理検査の医療安全管理、精度管理、環境管理について講師の施設の取り組みを紹介していただきます。後半は、認定病理技師の立場から、病理検査のマネジメントについてご講演していただきます。Web 配信の詳細につきましては11月中旬までに病理細胞検査研究班 HP にてお知らせします。多くの方の視聴をお待ちしております。



愛臨技創立70周年記念

第20回 愛知県医学検査学会開催のご案内

【開催担当】 尾張南地区

【開催日】 2021年1月17日(日)～1月31日(日)

【開催形式】 抄録および Web 開催(録画配信)

【メインテーマ】 「未来へ繋ぐ LEGACY」 ～検査を創る五つの輪～

【プログラム】

1. 愛臨技会長挨拶および学会長挨拶
2. 学会長講演 「未来へ繋ぐ LEGACY」 ～検査を創る五つの輪～
3. 一般演題(口演)発表 約50題
オンデマンド動画もしくはスライド閲覧の Web 発表
抄録集での誌上発表
4. 尾張南企画
ドクター U に挑む ～あなたはこの病態にたどりつけるか～
5. 企業展示
愛臨技 HP での Web 企業展示

【参加方法】 (事前参加登録方法)

日臨技HP会員専用サイトへログインし、日臨技会員メニュー[講習会等の参加申請や受講票・動画研修・領収書など]より[事前参加申込み]を選択し、事前参加登録を行ってください。

Web 配信を視聴していただくためのログイン情報を、事前登録されたアドレスへメールで送付します。

【事前参加登録期間】 2020年12月1日(火)～2021年1月10日(日)

【日臨技生涯教育研修制度】

専門教科 20点

事前参加登録を行い、視聴した愛臨技会員の方に上記点数を付与します。

【参加費】 無料

【問合せ先】

愛臨技創立70周年記念 第20回愛知県医学検査学会 事務局

JCHO 中京病院 検査部 武山 純也

TEL 052-581-7151

e-mail : junya2008oct1@yahoo.co.jp

会員執筆物の紹介原稿募集します！

会員の業績紹介の一つの方法として、らぼニュースにて論文、書籍執筆(分担執筆を含む)などの紹介掲載を受け付けます。自薦・他薦は問いません。

掲載を希望される方は愛臨技 HP (各種手続き)に申請書、手続き方法を掲載してありますのでご覧いただき、お申し込みください。



申請書ダウンロード